



「年間作品部門」各受賞作品が決定！

「年間作品部門」大賞は

ジュウリョクテキメマイ

『GRAVITY DAZE/重力的眩暈：

ジョウソウ キカン カノジョ ナイウチュウ セツドウ
上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動』

(株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント)

PS Vita 用作品が初の大賞を受賞。

各賞には話題の作品やスマートフォン専用作品も特別賞を受賞

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA、会長:鶴之澤 伸、所在地:東京都港区)では、今年で16回目の開催になる「日本ゲーム大賞(Japan Game Awards)年間作品部門」の授賞式を本日、東京ゲームショウ2012イベントステージ(会場:幕張メッセ 展示8ホール)で開催し、各賞の発表と表彰を実施しました。

年間を代表するにふさわしい優秀賞の中から、本年度の大賞は、「GRAVITY DAZE/重力的眩暈:上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動」(株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント、プラットフォーム:PS Vita)が、見事受賞しました。

「年間作品部門」の大賞、優秀賞、ベストセールス賞、グローバル賞、特別賞各賞の作品は以下の通りです。

【日本ゲーム大賞 2012 年間作品部門 受賞作品一覧】

受賞	タイトル	プラットフォーム	社名
大賞	GRAVITY DAZE/重力的眩暈: 上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動	PS Vita	株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
優秀賞	GRAVITY DAZE/重力的眩暈: 上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動	PS Vita	株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
	The Elder Scrolls V: Skyrim	PS3 / Xbox 360 / PC	ゼニマックス・アジア株式会社
	新・光神話 バルテナの鏡	3DS	任天堂株式会社
	スーパーマリオ 3Dランド	3DS	任天堂株式会社
	ゼルダの伝説 スカイウォードソード	Wii	任天堂株式会社
	DARK SOULS	PS3	株式会社フロム・ソフトウェア
	FINAL FANTASY XIII-2	PS3 / Xbox 360	株式会社スクウェア・エニックス
	マリオカート7	3DS	任天堂株式会社
	モンスターハンター3(トライ)G	3DS	株式会社カプコン
	ワンピース 海賊無双	PS3	株式会社バンダイナムコゲームス
特別賞	おさわり探偵 なめこ栽培キット	iOS3.0以上 Android2.2以上	株式会社ビーワークス
ベストセールス賞	マリオカート7	3DS	任天堂株式会社
グローバル賞 日本作品部門	ポケットモンスターブラック・ホワイト	DS	株式会社ポケモン
グローバル賞 海外作品部門	コール オブ デューティ モダン・ウォーフェア 3	PS3 / Xbox 360 / PC	Activision / Infinity Ward / Sledgehammer Games

※ PS3: PlayStation®3 / PSP: PSP®(PlayStation®Portable) / PS Vita: PlayStation®Vita / DS: ニンテンドーDS 及び DS Lite、DSi、DSi LL / 3DS: ニンテンドー3DS 及び 3DS LL / Xbox 360: Xbox 360® / PC: Windows®

※ タイトル名はカナ 50 音順

「日本ゲーム大賞 2012 年間作品部門」は、2011 年 4 月 1 日から 2012 年 3 月 31 日までの期間に日本国内でリリースされた 1,300 作品以上^(※1)の作品を対象とし、本年 4 月 9 日から 7 月 20 日までの「一般投票」と、「日本ゲーム大賞選考委員会」の審査により、優秀賞、ベストセールス賞、グローバル賞、そして特別賞の各賞を選出しました。

※1: 家庭用ゲーム機、携帯型ゲーム機、パソコン、携帯電話等プラットフォームの種類は問いません。

【一般投票は、近年稀にみる激戦】

今年度の年間作品部門における一般投票は、たくさんの作品が支持される激戦となりました。優秀賞 10 作品の中から大賞を受賞した「GRAVITY DAZE/重力的眩暈:上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動」は、選考委員会において、そのゲーム性が「新規性・斬新性」に富み、今後のゲームソフトのありかたに一石を投じることのできる作品と高く評価され、また投票した多くのユーザーからも“時代を担う、これまでにない全く新しいゲーム”という意見が多数寄せられるなど、今年度の年間作品部門「大賞」に最も相応しい作品として選出されました。

【大賞作品について】

「GRAVITY DAZE/重力的眩暈:上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動」は、PS Vita という新しいプラットフォーム/ハードウェアならではの機能を余すことなく活用し、秀逸なストーリーと独自の世界観で多くのプレイヤーを虜にした画期的な作品です。

「重力を操る」という斬新な発想を、ジャイロセンサーという PS Vita ならではの新機能によって見事に具現化するとともに、トゥーンシェーディングによる印象的なグラフィックや臨場感をかき立てるゲーム音楽により、無限の広がりを感じさせる独自の世界観を生みだしました。新しい体験を挑戦的に提示しようとする姿勢とそれを支える開発力、真摯かつ丁寧な作りこみが、圧倒的な「完成度」に繋がっています。まさに、「全く新しいゲーム体験」が楽しめる作品です。

【話題の人気作品が続々と受賞。そして、ベストセールス賞には「マリオカート 7」】

今年は、「モンスターハンター3 (トライ) G」や「スーパーマリオ 3D ランド」などの人気タイトルのほか、新たな挑戦をした作品や新規ユーザー層を開拓した作品などが優秀賞を受賞しました。

また、ベストセールス賞では、昨年 12 月 1 日の発売開始から、わずか 4 カ月間で国内最多販売本数を記録した「マリオカート 7」が見事受賞しました。「マリオカート 7」は、世界累計販売本数でも同期間中で 524 万本。更に、今年の 6 月末時点では 569 万本を記録するなど、圧倒的な販売本数を受けての受賞となりました。

グローバル賞の 2 作品のうち「ポケットモンスターブラック・ホワイト」は、その通信機能を活かし世界中のユーザー同士でポケモンを交換、対戦させる新たな楽しみかたを提示したことが評価され、日本作品部門を受賞。また、「コール オブ デューティ モダン・ウォーフェア 3」は、戦場の圧倒的な臨場感を再現した作品として海外市場で、多くのユーザーからの高い支持を受けて、海外部門を受賞しました。

【スマートフォン用作品が特別賞を受賞】

そして、選考委員の推薦により選ばれる特別賞には「おさわり探偵 なめこ栽培キット」が選出されました。同作品は、ニンテンドーDS 対応作品のプロモーションアプリとしてリリースされ、ユニークな発想と明快なルール、キャラクターの愛くるしさなどで人気を集め、ゲームだけではなく、座椅子やぬいぐるみ、書籍、音楽などの多くの派生商品を生み、社会現象となった点が評価されました。

各受賞作品の選考理由、受賞者の公式コメント、昨年の受賞作品などの情報は、
日本ゲーム大賞公式サイト URL: <http://awards.cesa.or.jp/> をご覧ください。

当協会では、全受賞作品を紹介するポスターを制作し、11月頃からゲームソフト販売店等に配布する予定です。今後も日本ゲーム大賞を通じて、より多くの方々に、コンピュータエンターテインメントの楽しさ、素晴らしさを伝え、当産業の発展に寄与することを目指してまいります。

【授賞式の模様や受賞者のフォトセッション画像は下記ダウンロードサイトで公開しています】

URL : <https://www.filey.jp/tgs/>

(プレス用のIDとPASSの入力が必要です。ID: tgs_press PASS: press_tgs)

【日本ゲーム大賞のロゴおよび各賞の受賞マークは下記からダウンロードできます】

URL: <http://awards.cesa.or.jp/overview/index.html>

次は「アマチュア部門」の発表です。

日本ゲーム大賞では、この度の「年間作品部門」の次に、アマチュアの方々が制作したオリジナルの作品を対象に選考、表彰を行う「日本ゲーム大賞 2012 アマチュア部門」の発表授賞式を、下記の通り開催します。

日本ゲーム大賞 2012 アマチュア部門

日 時 : 9月22日(土) 10:30~11:30

場 所 : 「東京ゲームショウ 2012」会場内 イベントステージ(8ホール)

司 会 : 鷲崎 健・藤井 祥子

※「東京ゲームショウ 2012」プレスパスにて、そのままご取材いただけます。

「日本ゲーム大賞」に関するお問い合わせ先

「日本ゲーム大賞」に関する報道関係者からのお問合せ先:

◆9月23日(日)まで(東京ゲームショウ 2012 プレスルーム):電話:043-296-4308 Fax:043-296-4309

◆9月25日(火)以降:「日本ゲーム大賞事務局(CESA 事務局内)」電話:03-3591-1431/FAX:03-3591-1422

e-mail : awards@cesa.or.jp